

二十四節気 **芒種**
(6月6日)

七十二候 **腐草為蛭** (くされたるくさほたるとなる)
(6月11日)

梅子黄 (うめのみきばむ)
(6月16日) 報告者 上田真佐江

1 季節の移ろい 梅雨の頃は梅が黄色に色づく季節。「墜栗花」「栗花落」と書いて「ついでり」。昔は、クリの花が落ちる頃を梅雨入りの目安としていたそうです。(撮影：6月11日12日)



クリ ブナ科
長い穂に雄花がたくさんついています。付け根にある丸いのが雌花。



ネズミモチ モクセイ科



ムラサキシキブ シソ科



ヒメコウゾ クワ科



ヤマグワ クワ科



ウグイスカグラ
スイカズラ科



イヌビワ クワ科
これは果実でなく花嚢。内側に小さな花がたくさんあります。この中で育つイヌビワコバチが花粉を運びます。



ナワシロイチゴ
バラ科 苗代莓
果実はベリー系



ノジトラノオ サクラソウ科
環境省RDB: 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)
千葉県RDB: 要保護生物 (C)
絶滅危惧Ⅱ類



ドクダミ ドクダミ科
ドクダミの花が咲くころにゲンジボタルが始まる...
こんぶくろ池や弁天池の水質は貧栄養なのが特徴なので蛭を育む環境ではなく、ここでは蛭に会えません。



イヌシデ カバノキ科
若い果実 しめ縄の紙垂(しで)に似ている？



マダケ イネ科



ヤワラスゲ カヤツリグサ科
やや湿った草地に生えます



ゴウソ カヤツリグサ科
湿地にはえる多年草



クモキリソウ ラン科



ヒカゲチョウ
タテハチョウ科



クロハナムグリ
コガネムシ科



成虫
イチモンジカメノコハムシ ハムシ科
幼虫
ムラサキシキブを食べるハムシ。幼虫や蛹は脱皮殻などを背負い続けます。



アカガネサルハムシ
ハムシ科



カノコガ
ヒトリガ科



さなぎ...



アワフキムシの幼虫の住処



フクラスズメ 幼虫 ヤガ科



セアカヒラタゴミムシ
オサムシ科

クヌギの樹液に集まる虫たち



マダラアシゾウムシ
ゾウムシ科



ヨツボシケシクスイ
ケシクスイムシ科



サトキマダラヒカゲ タテハチョウ科
ヒカゲチョウ タテハチョウ科
オオクスイムシのなかま



ショウジョウバエのなかま等



ヤスデ



ヤマナメクジ



ザトウムシ



オトシブミの揺籃

エゴノネコアシアブラムシがつくった
エゴノネコアシ (虫こぶ)

エゴノキ エゴノキ科



ナラ枯れ被害木が伐採された後の切り株周辺に、タラノキや、ヒョドリバナが生えてきました。



クズ マメ科

森の周辺を覆い、森の内部を守る役割を果たす低木やつる植物を「マント群落」と言い、クズはその代表種。林内への風の吹き込みや日光による乾燥などを緩和します。葛粉、葛餅、葛根湯…。葉の付け根に、小さな托葉があります。



クサノオウ ケシ

茎を折るとオレンジ色の液が出ます。触れると皮膚に炎症を起こすことがあります。要注意です。

2 イヌヌマトラノオ生育地の整備



イヌヌマトラノオ

サクラソウ科
オカトラノオとヌマトラノオ
の自然交雑種



3 イヌゴマ移植地の整備



イヌゴマ シソ科



クヌギなどの幼木の生育を見守ります。

参加人数

7名